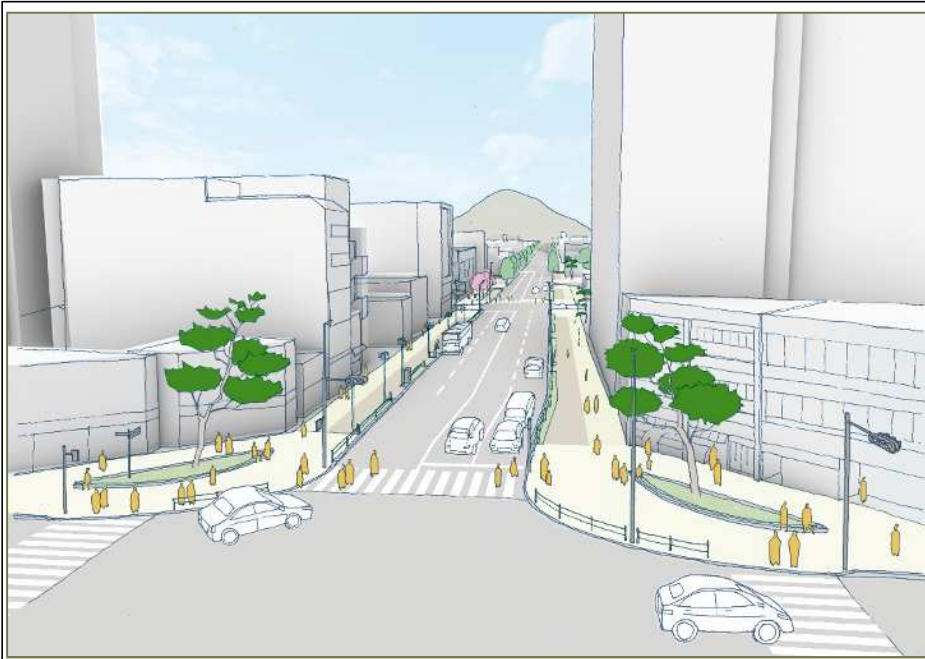


東海道本通り線等景観整備 意見募集のお知らせ

現在、平塚市では、見附台周辺地区において、平塚文化芸術ホール等の整備を進めておりますが、地区へのメインルートであります東海道本通り線等につきましても、多くの来街者を出迎えるために相応しい道路景観を形成する必要があると考え、歩道の美装化や電線地中化などの景観整備の取り組みを予定しております。このたび道路デザインの素案を作成しましたので、皆さまからご意見を募集します。

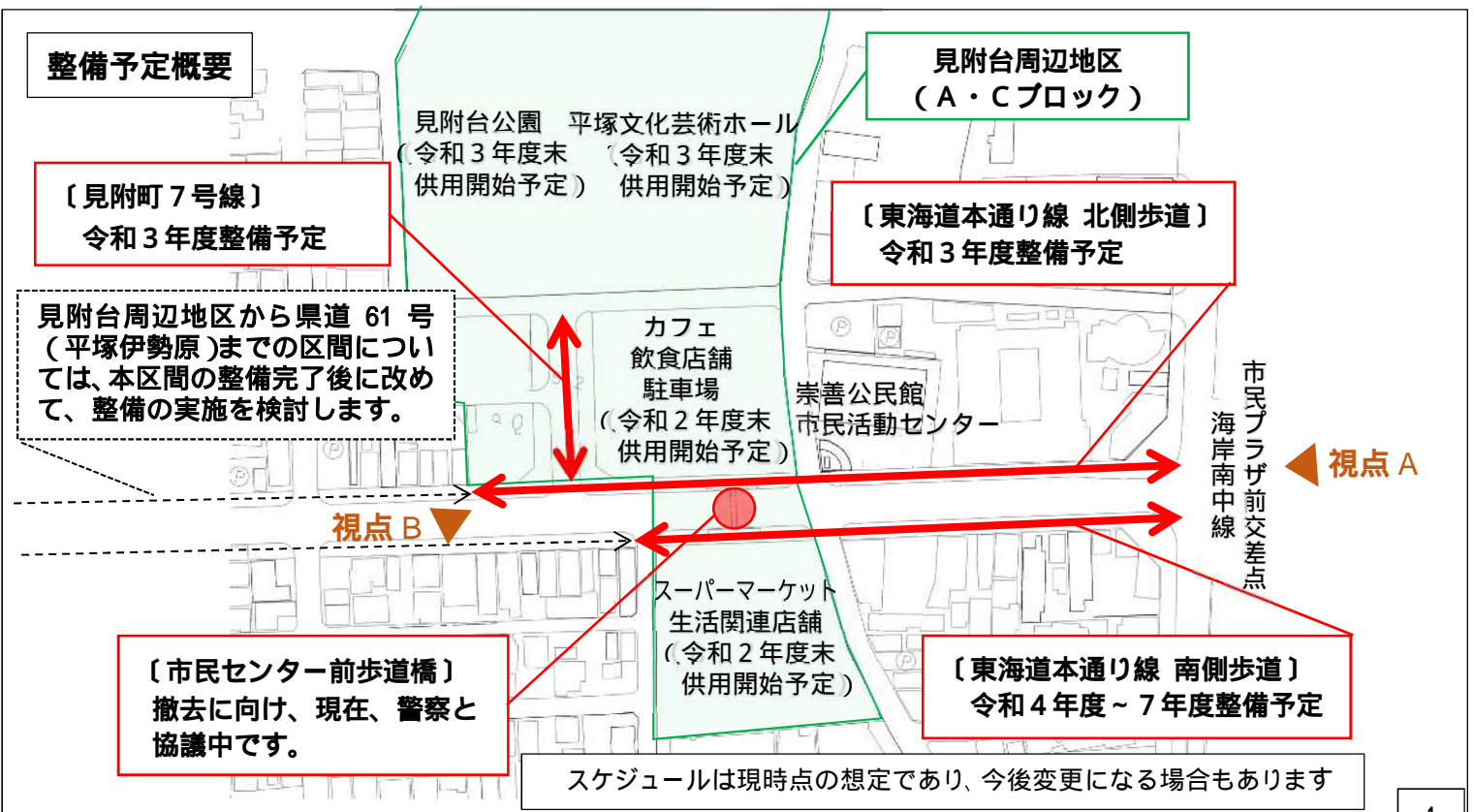
資料内容は現時点のものであり、今後、皆さまのご意見や関係機関等との協議により変更する場合があります。

意見募集期間 令和2年7月19日(日)まで 意見提出方法等は4ページに掲載しています。



イメージパース(下図 視点 B)
整備予定箇所 西側から東方向を望む
図中の見附台緑地の計画は別途調整中であり、
確定したものではありません。

イメージパース(下図 視点 A)
市民プラザ前交差点から東海道
本通り線(高麗山を望む)



東海道本通り線景観整備 道路デザイン(素案)概要

コンセプト 「歴史のヨコ軸」×「賑わいのタテ軸」 地域が交わり育むおもてなしのみち



新たな複合交流拠点の整備は、これまでの東西方向の「歴史軸」に対して、南北方向の新たな「賑わい軸」を生みだします。魅力的な二つの軸の交わりが、平塚らしい通りの景観を生みだすと考えます。

この交わりは、かつて宿場町だった頃に東西方向の旅人の流れに対し、本陣や茶屋は南北方向からおもてなしの心で出迎えていたことを想起させます。

次世代へ向け、宿場町らしい「おもてなしの心」を大切にしながら、地域が交わり、ともに育むみちづくりを行うことで、多様な世代の交流を生み、中心市街地の活性化や生活拠点としての魅力の向上、まちの愛着の醸成を目指します。

方針1: 平塚宿の歴史を品よく感じさせる 方針2: 高麗山への眺望を印象的に演出



無電柱化のほか、高麗山の眺望、江戸見附、通りを歩き楽しむ人々の姿、これらを引き立てる落ち着いたデザインで街並みを整えることにより、平塚宿の賑わい・歴史を品よく演出します

平塚宿の歴史や高麗山への眺望が身近になり、住む人の生活風景がより豊かに、訪れる人の街歩きの魅力を高めます。

デザイン方針 東海道本通り線 「歴史のヨコ軸」

方針1: 平塚宿の歴史を品よく感じさせます

- 平塚宿に思いをはせる街角づくり、自然素材の活用、サイン等の充実

方針2: 高麗山への眺望を印象的に演出します

- 眺望の阻害要因をなくす(無電柱化等)
- 高麗山の眺望スポットと四季を彩る植栽の計画

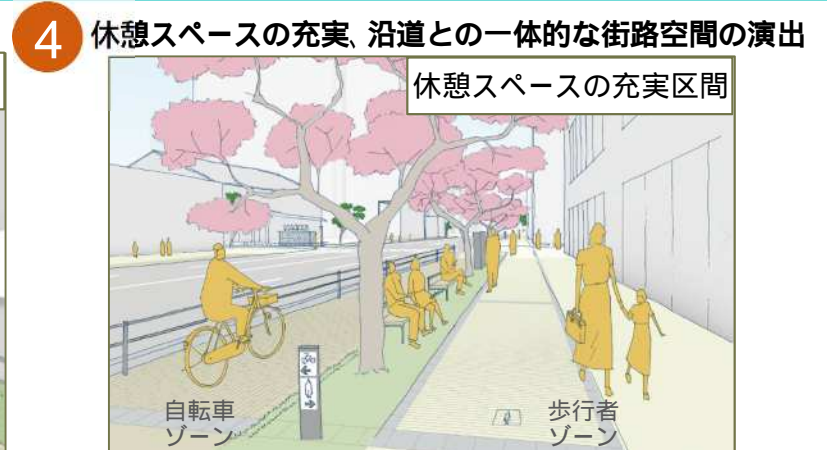
方針3: 人の多様な活動をうむ、心地よい歩行空間をつくります

- 安全・安心・快適な歩行空間の充実、休憩スペースの充実
- 沿道との一体的な街路空間の演出



歌川広重「東海道五十三次 平塚宿」平塚市博物館所蔵

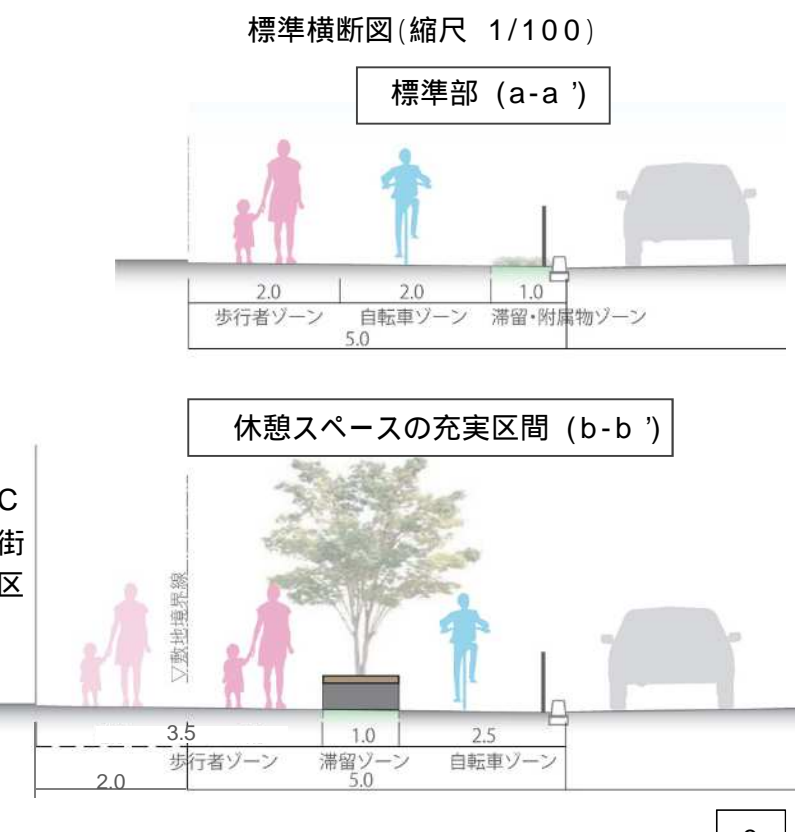
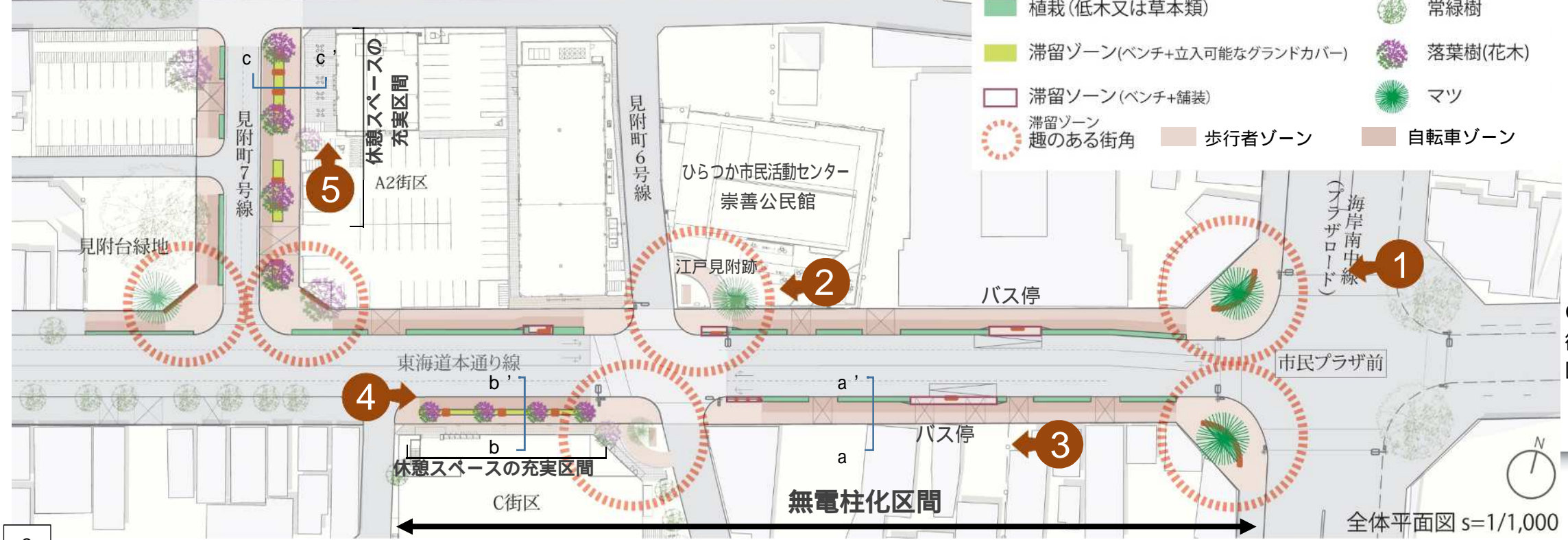
方針3: 人の多様な活動をうむ、心地よい歩行空間をつくります



無電柱化により通行を阻害する歩道内の電柱をなくします。沿道との一体的な街路空間の創出により、家族や友人との会話や休憩のためのスペースや四季の彩を楽しむ植栽等を充実します。

使いやすさ(バリアフリー・休憩スペース)と歩く楽しさ(眺望・歴史・賑わい)の向上により、生活拠点としての魅力の向上を目指します。

基本計画図 縮尺 1/1000 (至 見附台公園・平塚文化芸術ホール)



歩道橋の撤去と横断歩道の設置位置は、現在警察と協議中であり、確定したものではありません。

方針1:見附台周辺地区と一体的に感じられる街路空間

- ・東海道本通り線から見附台公園、平塚文化芸術ホールへの期待感を演出する空間、境界部の設え
- ・ホールでのイベント終演後の歩行者流動に配慮した広い歩行空間の確保

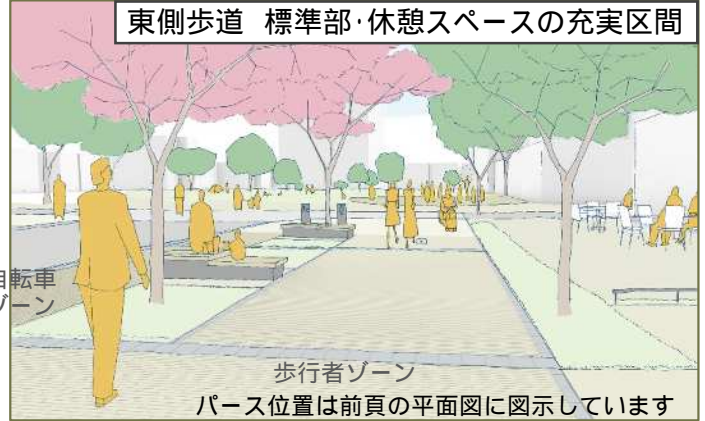
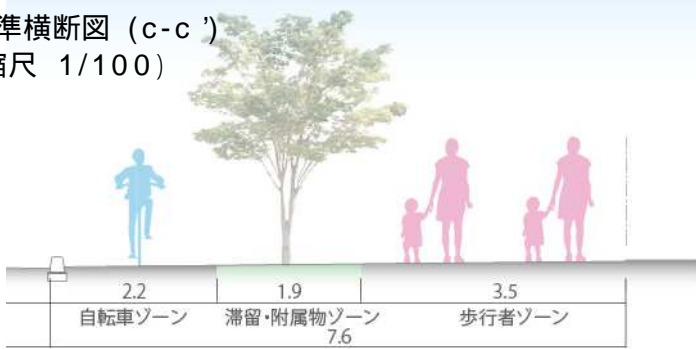
方針2:見附台周辺地区の賑わいと連動した施設類の配置計画

- ・滞留、休憩施設の充実、魅力的な植栽計画、イベント時の利用に配慮(マルシェや交流イベントに対応可能な広い空間)

方針1・2:見附台周辺地区と一体的に感じられる街路空間の形成、沿道の賑わいと連動した施設類の配置

5 見附台周辺地区との一体的な街路空間の演出、沿道の賑わいと連動した施設類の配置

標準横断図 (c-c')
(縮尺 1/100)



見附台周辺地区へのメイン動線の中に、人々の交流・活動・憩いの場を設けることにより、賑わい創出の効果が地域全体に波及することを目指します。

事業スケジュール (現時点での想定であり、今後、変更の可能性もあります)

年度	東海道本通り線北側歩道・見附町7号線・歩道橋	東海道本通り線南側歩道・車道
令和3年度	景観整備工事、市民センター前歩道橋撤去工事 (歩道橋撤去は現在警察と協議中であり確定していません)	無電柱化の設計を行うため、当地での工事は行わない予定です。
	3月 平塚文化芸術ホール 供用開始予定	
令和4年度		電線共同溝整備に伴う支障物件移設工事(必要に応じて)
令和5年度		電線共同溝整備工事
令和6年度		ケーブル入線、電柱撤去工事
令和7年度		景観整備工事

意見提出方法

- ・意見募集期間：令和2年7月19日(日)まで
- ・意見を提出できる方：市内に在住・在勤・在学の方、市内で事業を営む方、市内で活動する団体、本市に納税義務のある方
- ・意見提出方法：

氏名、住所、連絡先、意見(どの部分についての意見なのか、該当箇所も御記入ください)を明記の上、次のいずれかの方法でまちづくり政策課まで提出をお願いします。書面での形式は問いませんが、よろしければ別紙の「意見カード」をご利用ください。意見の内容により、当課から個別にご連絡を差し上げることもあります。

郵送:〒254-8686 平塚市浅間町9-1 平塚市まちづくり政策課宛て
 直接持参:本館6階 B606窓口
 FAX:0463-21-9769
 E-mail:machi-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

問合せ先 まちづくり政策課 都市景観担当 電話:0463-21-8781(直通)

見附台周辺地区整備事業(平塚文化芸術ホール等)に関するお問合せは、都市整備課 中心市街地活性化担当までお願いします。
 電話:0463-21-8783(直通)
 E-mail:machi-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp

後日ご意見の内容ごとに市の考え方を整理し、公表します(氏名等の個人情報は掲載しません)。